

いろいろ ボランティア

中区内ではたくさんのボランティアの方が、自分の「できること」を活かして活躍しています。興味のある活動がありましたら、是非ボランティアセンターへお問い合わせください。

私たち、
ボランティア
コーディネーターが
ご紹介します！



お問い合わせは…

中区ボランティアセンター
TEL 045-681-6664
E-mail: volunteer@nakasha.net

中区ボランティアセンター

趣味の手芸をいかして

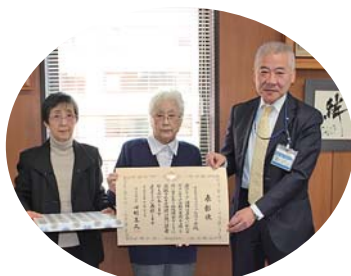
●手芸ボランティアグループ「ひばり会」

昭和51年から活動を続けまもなく40年を迎える、手芸ボランティアグループ「ひばり会」。製作したものを区内のイベントで販売し、収益を中区の社会福祉のために継続的に寄付しています。長く活動を続けられた秘訣を代表の清水 美智子さんに伺いました。

会員の努力はもちろんのこと、バザー会場の提供や材料の寄付など、多くの方々の温かい気持ちに支えられてきました。メンバーの高齢化が進んでいますが、みなさんからの「楽しみにしています」の言葉に生きがいを感じています。これからも新しい仲間を増やし、一針一針に愛をこめて活動を続けていきたいです。



おしゃべりしながら楽しく作業しています



ボランティア功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました(平成25年11月)

会社で取り組む清掃ボランティア

●JX日鉱日石不動産株式会社

JX日鉱日石不動産株式会社のみなさんは、毎月開催されている山下公園通りの清掃活動に平成23年8月から交代で参加しています。そのきっかけを、社会貢献委員として係わっている竹本 正さんに伺いました。

新しい社会貢献活動として、仕事に影響を及ぼさない程度で全員が参加しやすく継続して活動できる活動を探していたところ、この清掃活動に出会いました。最初は義務的な意識もありましたが、ボランティアにかかわる方々とふれあう時間が「心地よい」と感じるようになりましたね。是非、多くの方に参加していただき「心地よさ」を味わってほしいと思います。



毎週第3土曜日に活動しています



活動者1,000人達成!(平成25年4月)

中区のボランティア団体の集まりです

●中区ボランティア連絡会

中区内で活動しているボランティア団体の横のつながりを大切にしようと、昭和59年に設立されたボランティア連絡会。設立30周年を迎え、これからの活動について会長の佐々木 茂雄さんに伺いました。

発足以来、数多くの諸先輩が「住みよい街に」と活動を続けてこられたわけですが、そのご努力に報いるためにも、我々現役ボランティアは日々反省をしながら明日に向かって活動を続けていく必要があります。各団体の得意分野だけでなく共に4Dの精神で「失敗を恐れず、新しい事にもチャレンジ」していきます。

4Dとは…
だれもが、
できることを、
できる時に、
できる所で
活動するボランティアの基本原則です



ハローよこはまで、さんりく物産販売を開催



357人が集まって活動した街頭募金活動

若い世代が大活躍!

●イベントボランティア

中区ボランティアセンターには、様々な活動の依頼があります。その中で、着ぐるみに入ってイベントを盛り上げるという活動に参加した原田 祐次さんに伺いました。

ボランティアを始めたきっかけは、住んでいる地域のことをもっと知りたいと思ったことです。特別な知識が必要なものは自信がなかったので、広報で見つけた「ちょぼら」に参加してみました。その後、着ぐるみボランティアを依頼された時は驚きましたが、またとない機会なので挑戦しました。このように、様々なことを経験できることがボランティアの魅力ですね。これからは、今までほとんど参加したことのない高齢者や子ども、障害のある方々を支援する活動にも積極的に取り組んでみたいと思います。コーディネーターさんが丁寧に教えてくれるので安心して活動できると思っています。

周りの様子がほとんど見えないけど、きめ細かいサポートがあり安心して動けました!



子どもに大人気!スウィング(右)に入って活動する原田さん

会社に届いたカレンダーを有効活用

●横浜東芝ビル

年末になるとカレンダーが届くけれど、その数が多いことってありませんか?中区社会福祉協議会の善意銀行を通じて高齢者施設、障害者作業所などで有効活用することができます。今年も区内外の事業所のみならずからたくさんのカレンダーや手帳をお預かりしました。そのなかでも毎年寄付してくださる、担当の方に伺いました。

私たちの会社のあるビル全体で声をかけ、毎年の恒例行事として集めています。こういった形で他の方のお役に立ててうれしく思います。



今年もたくさんのご寄付をいただきました
毎年、多くの方々に喜ばれています

学校全体でボランティア

●横浜市立みなと総合高等学校

横浜市立みなと総合高校では、はじめてボランティアをする生徒も多いため、学校に届くたくさんのボランティア情報をひとつのチラシにまとめ、教室や廊下の掲示板に貼っています。担当の木村 力先生に伺いました。

本校では、在学中に30時間以上の社会体験活動することになっており、ボランティア活動への参加を勧めています。これまでに中華街の清掃活動や、フットサル部が福島県の高校生を招き交流試合を行うなど、生徒の自主的な活動も多く行われています。

先日、このチラシを見てデコレーションボランティア(製作活動)に参加した生徒の2人は、「楽しみながら参加できるボランティア活動もあるんですね」と笑顔で話してくれましたよ。



真剣に障害児施設などで使う手鞆を製作します



校内の掲示板にはボランティア情報が盛りだくさん

定年退職後、趣味のドライブをいかして

●外出支援ボランティア

公共交通機関を利用するのが困難な高齢者、障害者を車で送り迎えしている送迎ボランティアグループ「葦の会」。会の一員として外出支援ボランティアをしている、阿部 徹さんにやりがいについて伺いました。

定年退職後、車の運転で社会貢献をしたいと思い、ホームページで見つけた「葦の会」に入会しました。ボランティアを始めて生活にメリハリがつかましたね。やはり、利用者の方に感謝されると嬉しいです。送迎コーディネーターが双方の予定を勘案してくれるので安心して活動できます。興味のある方、まずは自分の空いた時間に一緒に活動しましょう。



ボランティア仲間と楽しく活動しています!



運転時も乗降時も利用者の方の安全を第一に考えています

つなぐ・つなげる「善意のかけはし」

今年もご協力ありがとうございました！

地域福祉事業を推進するために区民のみなさまや自治会町内会・企業・各種団体のみなさまから、善意銀行にたくさんの暖かいご寄付をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。
今後ともみなさまのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

『善意銀行』って？

みなさまの善意に基づく金品をお預かりし、必要とされている方々や福祉施設・団体に配分する仕組みを銀行の機能になぞらえて『善意銀行』と呼んでいます。

配分先はどうやって決めているの？

お預かりした金品は、区内の福祉施設・ボランティア・町内会・行政機関の関係者で組織する運営委員会で預託金の内容を確認し配分方法と配分先を決めます。



例えば… 地域子育てサロンに

どんなことに
役立って
いるの？



例えば… 地域交流事業に



例えば… 障害のある方が企画する福祉事業や社会参加活動に



例えば… ひとり暮らし高齢者食事に



例えば… 高齢者や体の不自由な方々が通院などで外出をする際の送迎サービスに

善意銀行にご協力ください！

地域福祉事業を推進するために区民のみなさまや企業・各種団体のみなさまから、額の大小を問わず善意の寄付を年間を通じてお願いしています。

例えば… ●バザーや催し物などの収益金の一部を
●歓送迎会やイベント会費の一部を

ご寄付いただくと・・・

- ◆所得税や法人税の優遇措置が受けられます。
- ◆広報よこはま・なか区版に、ご寄付いただいた方のお名前を掲載させていただきます。
- ◆ご寄付に対しましては、感謝状の贈呈や、継続してのご寄付・高額のものについては、中区社会福祉大会における社会福祉功労者顕彰の対象とさせていただきます。

善意銀行についてのお問い合わせは

中区社会福祉協議会 TEL：045-681-6664

ありがとうございます。

善意銀行預託者（平成25年3月～平成26年1月）

セブンスデー・アドベンチスト横浜キリスト教会／中区消費生活推進協議会／シオン／イセザキモール1・2st／有波 良枝／小島 和枝／中区食生活等改善推進委員会／石川 雅也／さくら湯／矢草草の会／手芸ボランティアグループ ひばり会／中区女性団体連絡協議会／横浜市防犯健全協力会／株式会社 清光社／ケーアイファーマシー みなとみらい店／横浜水道局有志一同／横浜労協なごさ支部／石川町地藏尊奉賛会／中区更生保護女性会／遠藤 一／打越町内会／横浜東芝ビル／株式会社 江戸清／第37回関内もちつき大会／NTTアイティ株式会社／横浜簡易宿泊事業協同組合／株式会社東芝／本郷離子連／匿名(9件)

【受付順・敬称略】